

134 小田急遅延の謝罪状 昭和二年四月五日

【解説文】

(封筒表面)  
横浜市青木町広台一、〇五七

村野常右衛門殿

(封筒裏面)  
「利光鶴松」

拝啓陳者益御清栄

奉賀候先般来小田原

急行開業に關し多忙

を極め意外之御疎遠

奉謝候然るに同電車も

愈々四月一日より開通致

し候処開業之当日より

三日の神武天皇祭迄ハ

遅延勝にて乗客に対し

実に氣之毒之思ひを致し

申候尤も新宿登戸間

は当初より予定之通り

運転出来申候昨四日

よりは全線総て予定通

り運転を實行致し

申候大体に於て最早

安心と奉存候

当初より最善之注意

ハ払ひ居る次第に候得共

延着等之事故を生

せし者遺憾之至りにて

小生も只管恐縮致し

居り申候重傷其他

生命に關する不祥

事を發生せさりしは

天佑と奉存候

兎も角開業之初めに

方り重役諸氏にも御心

配相掛け候儀重々

恐縮に御座候何れ

近々御集会相願ひ詳

細御報告可申上心組

二は候へ共不取敢大略

以書中得貴意候

敬具

四月五日

利光鶴松

村野常右衛門殿